



環境と調和した地域づくりの取組み

商店街街路灯の LED 化推進

予算額 4,537 千円

目的・概要

商店街が設置する街路灯のランプを省資源・省エネルギー効果の高い LED ランプに交換することにより、電気料金等の維持管理経費の軽減や CO₂ 削減に寄与することから、街路灯ランプの LED 化に要する経費の一部を支援し、区内商店街の活性化を図ります。

内容



商店街が設置する街路灯ランプの LED 化に要する経費について、商店街の自己負担の 1 割を支援します。

負担割合

東京都	8 / 10
目黒区	1 / 10
商店街	1 / 10
対象商店街	7 商店街
総事業費	45,402 千円
区補助金額	4,537 千円

担当所管

産業経済部 産業経済課 商店街振興係 直通電話 03-5722-9881
内線番号 (2501)



環境と調和した地域づくりの取組み

生物多様性地域戦略策定方針検討

予算額 1,175 千円

目的・概要

生物多様性基本法に基づき、自然と共生し、いきものとの触れ合いのあるやさしい街の将来ビジョンを示す目黒区生物多様性地域戦略の策定を目指して、平成24年度は基本となる方針をまとめます。

目黒区は、樹木本数が減少(平成16年みどりの実態調査)するなど自然環境の変化が進む一方、いきものに配慮した公園の整備や住民参加による公園活動、区立小学校ビオトープや区民参加による生物調査などによって、身近な場所にもさまざまな生物が生息していることがわかってきています。地域戦略の策定により、人と自然の触れ合いや、季節感ある街づくりなど、区民や事業者と行政等が連携しながら潤いや安らぎのある都市緑化の推進を図ります。

内容

生物多様性基本法に基づく地域戦略策定に向けた基礎資料とするため、区民参加調査や資料の収集を行ない、検討・解析にあたっては、生物多様性、都市緑化等の専門家のアドバイスを受けます。



目黒川で魚の調査をする家族(いきもの発見隊)

担当所管

都市整備部 みどりと公園課 みどりの係 直通電話 03-5722-9359
内線番号(3261)



環境と調和した地域づくりの取組み

住宅用新エネルギー及び省エネルギー機器設置助成

予算額 11,520 千円

目的・概要

環境負荷の少ないエネルギー利用の促進を図り、地球温暖化対策を推進するために、住宅用新エネルギー機器などの設置費を助成します。

内容

区内における二酸化炭素排出量を削減する取組みのひとつとして、太陽光発電システム等二酸化炭素の排出量の削減に配慮した住宅用新エネルギー機器などを設置する方に対して、その費用の一部を助成します。

担当所管

環境清掃部 環境保全課 温暖化対策係 直通電話 03-5722-9034
内線番号 (3304)



環境と調和した地域づくりの取組み

大橋一丁目周辺地区の整備

予算額 20,134 千円

目的・概要

大橋一丁目周辺地区では、首都高速中央環状新宿線大橋ジャンクションの建設と一体的な街づくりを目指した東京都施行による第二種市街地再開発事業が進められています。区では、平成19年3月に「大橋一丁目周辺地区整備計画」を策定し、関係機関と連携しながら、具体的な整備を進めています。平成23年度までは、駐輪場の整備や、目黒川緑道の整備などを行ってきましたが、平成24年度は下記の取組みを行う予定です。

内容

- ・ 街づくり活動支援...地元の会議体の活動を支援するためにコンサルタントを派遣するものです。
- ・ まちびらきイベント委託...大橋ジャンクション、再開発事業及び公園等の区の公共施設の完了に伴い、まちびらきイベントを行うものです。
- ・ 万代橋詳細設計委託...万代橋は池尻大橋駅から駅前商店街にかけてのにぎわい軸、目黒川沿いの緑の軸、再開発区域をつなぐ歩行者動線の重要な結節点となるため、橋の中央部をバルコニー風に拡幅し、魅力ある橋に再整備を行うものです。平成24年度は詳細設計、25年度は工事を行う予定です。
- ・ サイン(案内板)設置工事...公共施設への分かりやすい誘導と街並みに合った統一したデザインによりサイン(案内板)を設置します。

担当所管

まちづくり推進部 地区整備事業課 地区整備事業係 直通電話 03-5722-9427
内線番号(2930)



環境と調和した地域づくりの取組み

公園等の整備

予算額 936,380 千円

目的・概要

公園面積が少ない目黒区では、区の経費負担の軽減化を図るため各種制度活用による公園化を進めています。

立体都市公園制度を活用して公園を整備することとし、平成23年4月に首都高速道路(株)と工事施行協定を締結後、23年7月に工事着手し、内部空間のふれあい広場(仮称)も含めて平成24年度末に開園予定です。

内容

大橋一丁目に建設された首都高速道路のジャンクション屋上部に、約7000㎡の公園を整備するとともに、ジャンクションループ内側に約3000㎡のふれあい広場を整備します。

整備に当っては住民参加を基本とした検討を進めるため、地元町会、住区等関係者との2回の懇談会を経て、平成20年9月に公園づくり検討会を立ち上げて取り組みを進め、平成20年12月に基本構想、平成21年10月基本設計。平成22年12月整備内容を策定しました。

工事は平成23年7月から屋上部分が進められ、平成24年は引き続き屋上部分の工事及び内部の広場の工事を行い、平成25年3月に完成予定です。

公園は区のシンボルとなるよう、勾配のあるループ上の空間を活かし、緑豊かな回遊式の屋上庭園とするとともに、区民等が緑化活動できるコミュニティーの場も整備します。広場は、地域のイベントや運動等に利用できる交流の広場となります。

今後、開園後の利用促進を図るため、利用と管理、運営方法等を多岐にわたり検討します。

【大橋一丁目公園(仮称)等 完成イメージパース】



担当所管

都市整備部 みどりと公園課 公園事業推進係 直通電話 03-5722-9745
内線番号 (3242)



環境と調和した地域づくりの取組み

大橋図書館・地区サービス事務所等の整備

予算額 2,498,392 千円

目的・概要

東京都が行う大橋地区第二種市街地再開発事業において建設される再開発ビル内の保留床を取得し、周辺の公共公益施設を集約して新たに移転整備します。

(保留床とは、市街地再開発事業で新設した施設や建物のうち、地権者が取得する権利のある床(権利床)以外の部分をいいます。)

内容

大橋地区では、首都高速道路(株)が大橋ジャンクション建設を、東京都が市街地再開発事業を行っています。目黒区ではこうした事業と連携を図りながら「大橋一丁目周辺地区整備計画」に基づいて街づくり事業を進めています。

この整備計画の一環として、公共公益施設を集約配置するための保留床を再開発ビル内に取得し、大橋図書館や北部地区サービス事務所、北部包括支援センターなどの施設を新たに移転整備し、利便性の向上や学習機会の提供、生活支援機能の強化を図ります。

〔予算額の内訳〕

保留床取得経費	2,038,450 千円	内装工事費	432,250 千円
管理組合修繕積立金等	16,455 千円	図書館整備費	11,237 千円

〔施設の概要〕

(1) 所在地 目黒区大橋一丁目5番

大橋地区再開発ビル1 - 1 棟(クロスエアタワー)

(2) 施設面積 約 2,162.58 m² (地下1階~9階共用部分、42階防災機械室含む)

(3) 配置する公共公益施設

ア 大橋図書館 (1,171.43 m²)

イ 北部地区サービス事務所(会議室含む)(428.68 m²)

ウ 北部包括支援センター(88.08 m²)

エ 防災機械室(5.07 m²)

オ 共用部分(469.32 m²)

(4) オープン予定 平成25年2月

北部地区サービス事務所及び北部包括支援センターの移転経費、施設整備後の9階公共フロアに係る管理運営経費 22,927 千円は、別途計上している。

担当所管

教育委員会事務局 八雲中央図書館 事業計画係 直通電話 03-5701-2749

区民生活部 北部地区サービス事務所 地域係 直通電話 03-3496-0085

平成24年度当初予算案プレス発表資料

目黒区 *Meguro city*

問い合わせ先

目黒区役所	電話	03 - 3715 - 1111 (代表)
企画経営部財政課		03 - 5722 - 9137 (直通)
企画経営部広報課		03 - 5722 - 9621 (直通)